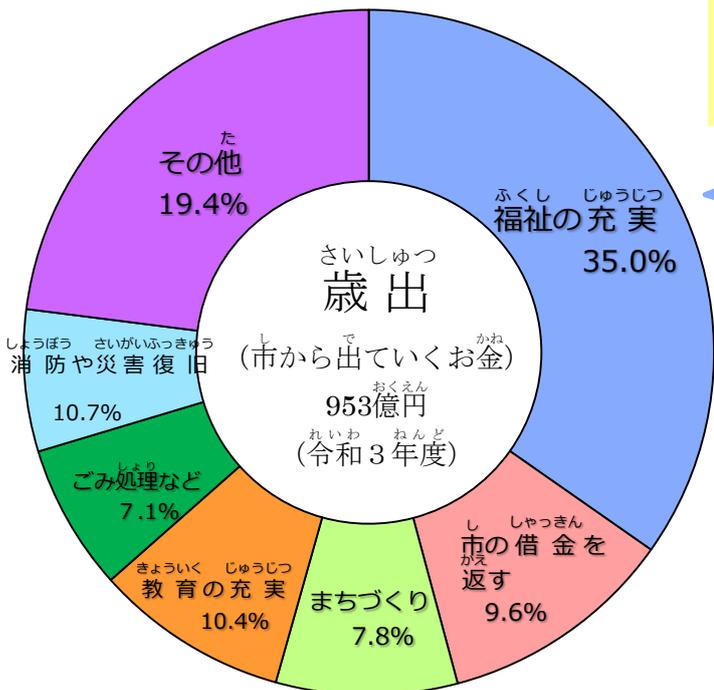


まちづくりって何をしているの？

東広島市は、さまざまなサービスをしてまちづくりをしています。東広島市のみんなが、ゆたかで充実した毎日をすごせるように、くふうをしています。

社会全体のやくにたつことを、みんながささえあって、公平に負担するために、税のしくみがあります。



市から出ていくお金を歳出といいます。歳出は、みんながはらう市税と、国や県からもらうお金などでまかなわれています。市のサービスには、次のようなものがあります。

子育てや高齢者・障害者の生活を支援する福祉の充実にお金が一番多くなっています。

福祉の充実のために

こども未来フェスタなどのイベントや、子育てをしている人への手当制度に使われています。

まちづくりのために

道路や川、公園をきれいにし、安全なまちづくりのために使われています。

消防や災害復旧のために

消防や災害の活動や、消防車・はしご車などの購入に使われています。

ごみ処理などのために

毎日のごみ収集や、集められたごみの処理などに使われています。

教育の充実のために

校舎や体育館などの施設整備や、教科書・黒板などの、学校で使う備品購入に使われています。

教育の充実のために

図書館や美術館など文化施設やスポーツ施設の整備、運営などに使われています。

歳出 (市から出ていくお金) を 市民一人あたりにすると…

市民一人あたりでは約53万6,000円 (一般会計歳出)						
東広島市人口 (令和4年3月31日現在) 人口: 188,387人						
福祉の充実のため 保育園や高齢者支援など	市の借金を返すため	まちづくりのため 道路・公園の修理など	教育の充実のため 教科書・机、黒板など	ごみ処理などのため ごみ処理場の運営など	消防・災害復旧のため 豪雨災害等の復旧のために	その他 働く人のために
約18.8万円	約5.1万円	約4.2万円	約5.6万円	約3.8万円	約5.7万円	約10.4万円

